

マイタウン 2013年3月1日号に掲載

内科



福本 学

がんのリスクと早期発見について

がんの早期発見のために重要なことは、まず自分がかかりやすい病気を知り、少しでも症状があれば診察を、症状がなくても検診を受け、それを定期的に続けていくことです。

がんのリスクとして最も知られているのは喫煙ですが、喫煙は肺がんのリスクを10倍以上にするだけでなく、食道・

胃・膵臓・子宮頸部のがんのリスクでもあり、肝臓がんのリスクとしてもほぼ確実です。飲酒は肝臓だけでなく、食道・大腸のがんのリスクでもあります。毎

日ビール大びん1本、ウイスキーならダブル1杯をこえると、リスクが高まります。逆に身体運動の習慣は大腸がんのリスクを低下させることがわかっていきます。食道がんは喫煙、飲酒の他に、熱い飲食物をよくとる人に多く、野菜や果物を多くとる人に少ないといわれています。ご自身のリスクをよく知って、検診の制度を上手に利用し、早期発見につなげましょう。

内科

新百合山手福本内科

☎ 955-8877

麻生区万福寺 6-7-2

メディカルモリノビル 2F

<http://www.fukumotonaika.jp>

